

第 70 回読書感想文コンクール課題図書

かちゅうらいぶらい

令和 6 年 7 月 発行
加賀田中学校図書館



期末テストも終わり、待ち遠しい夏休みまであと少しですね。部活に勉強、いろいろとやることはたくさんありますが、読書は心の栄養になります。本を読む時間も大切にしてくださいね。読書案内の冊子をお配りします。本選びの参考にしてください。

夏休み貸出が始まります。

7/5(金)からは 5冊 借りることができます。返却期限は 9/6(金)です。今、借りている本がある人は、一度返してから貸出手続きをして下さいね。

お知らせ 図書館に掲示している フライヤー(チラシ)や読売中高生新聞などをプレゼントします。7/19(金)放課後 限定です。

7月 としよかんカレンダー						2024年 かちゅう	
月	火	水	木	金	土	日	
1	2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

『ノクツドウライオウ 靴ノ往来堂』

佐藤まどか・著 あすなる書房

突然、家業の5代目店主候補だった兄が消えた。シューズデザイナーを夢見ていた夏希は、靴職人として100年続く老舗靴店を継ぐべきか、悩める日々。そこに、クラスのイヤミ男、佐野宗太がひよんなことから急接近！さて、夏希の運命は…？まだ中学生なのに、もう中学生だから、などに捉われず自分のやりたいことを見つけていく物語。モノ作りって、面白い！



『希望のひとしずく』

キース・カラブレーゼ著 理論社

この町で、ふしぎなことが起きている。古い井戸がいきなり、願いをかなえてくれるようになった。理由を知っているのは、三人の中学生だけ。アーネスト、ライアン、リジーは、世界をよくする方法なんか知らない。だけど、世界のかたすみで、みんなに希望をあげることにはできる。一度にひとつの願いをかなえることで…。思いやりと想像力を持っていれば、誰かのためになれる。奇跡を起こすのは、モノではなく人の思いやり、そんなメッセージが伝わるスカッとした物語。

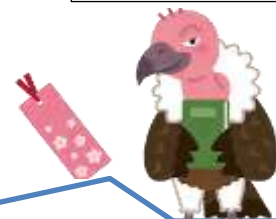


『アフリカでバッグの会社はじめました』

寄り道多め 仲本千津の進んできた道』

江口絵里・著 さ・え・ら書房

人の命を救う仕事をしたい、と願いながら、夢をあきらめたり、思いがかなわなかったり。それでも、いつだって彼女は前を向き、歩きつづけました。アフリカ・ウガンダでバッグ工房を立ち上げて、バッグづくりを通してアフリカ女性を支援する社会起業家・仲本千津さんの、これまでの迷い多き道をたどる“進路決定”ドキュメンタリー。「見えない枷」にはめられ、やりたいことを我慢することがないように「ありたい自分」でいられる勇気をもたらせる一冊です。



かちゅう夏読、応援キャンペーン！
7月中 5冊借りた人に、しおり をさしあげます。ぜひ 手にいれてね！



70回記念の年。
人生を素敵にする本が
君を待っています。



図書カードプレゼントキャンペーンを公式サイトで実施中！>>

